

1 緑の桜を捜せ！

4月末の某日、まちセンに「緑の桜はどこにありますか？」という電話での問い合わせがあった。

緑の桜など、見たことも聞いたこともないまちセン事務室は一時大混乱に。

しかしながら、何とお膝元の西野緑道にあったのです、緑の桜が。

時折、テレビでも紹介されているようだが、その名も御衣黄（ぎょいうこう）桜。

その由来は貴族の衣服の萌黄色に近いからと言われている。

日本では100か所以上で見られるとのことだが、珍しいことに変わりはない。

ちなみに、今年、昭和第一町内会ではこの御衣黄桜の開花予想日あてクイズを実施し、約36人の応募があった。

この桜は遅咲きであるが、今春は暖かい日が多かったために開花予想は難しく、正解の5月4日を的中させたのはわずか2名であった。

また、この御衣黄桜の近くには白っぽい（淡黄色の）花が咲くウコンの桜もある。

5月連休中には八重桜も満開で、緑道には桜の回廊が出現し、散歩する人の目を楽しませてくれていた。



白っぽい花が咲くウコンの桜



見事な桜の回廊

（余談）この取材の途中で、赤い花と白い花が同時に咲いている木を発見。

通りがかりの人もやはり不思議そうにこの木を見つめていた。



緑色の花が咲く御衣黄桜



白と赤の色の花が咲く謎の木

2 福まち活性化委員会開催

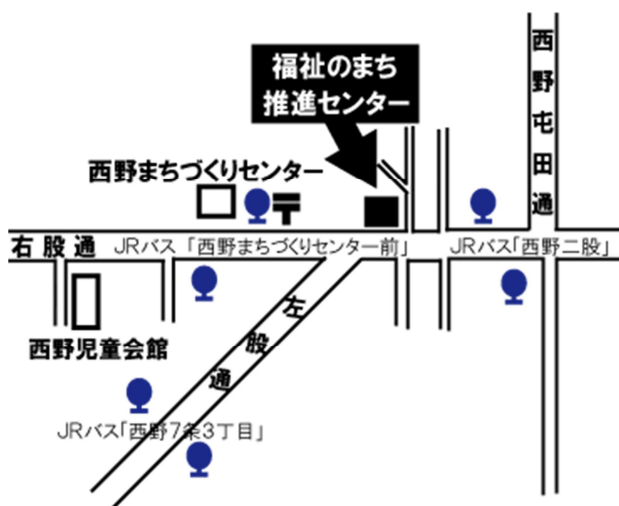
4月20日（月）、福まち活性化委員会を開催した。

福祉のまち推進センターは民生児童委員や町内会福祉部とともに地域の高齢者の見守り活動を行う組織である。別添の地図のとおり、西野6条3丁目に拠点事務所があり、毎週月水金の3回事務所をオープンして、住民からの相談に対応している。

しかしながら、平成22年の開設時から相談に訪れる住民が極めて少ないことから、拠点事務所を活用した福まち活動のてこ入れを図ることはできないかという趣旨で今回、委員会が創設された。

日頃から拠点事務所の当番をしている方で西野、昭和連合町内会から3名ずつの計6名の委員で構成されている。

当日の会議では、「このままの状態であれば、福まちの当番から撤退したい。」との意見が出る一方、人が集える居場所づくりをするために、折り紙講座の開設、野菜マルシェの開催、サロンの機能の補助装置



としてコーヒーマーカーの設置など様々なアイデアも出された。

今後、月1～2回程度のペースで開催される予定である。

3 お疲れ様でした

4月29日（祝）に昭和連町、5月9日（土）に西野連町の総会が行われ、その席上、町内会役員を長年務め、今回、町内会役員を退任された方に浦屋 謙（ゆずる）西区長から表彰状が手交された。

長年にわたり、町内会活動にご尽力いただき、本当に有難うございました。

表彰された方は以下のとおりである（敬称略）。

◎市長表彰

森 滋（前昭和第7町内会長）

◎区長表彰

東 泰雄（前西野第1町内会副会長）

安部 陽子（前昭和第6町内会女性副部長）

伊部 義幸（前小別沢町内会長）

今井 宗夫（前昭和第6町内会除雪部長）

加藤 淑子（前昭和第8町内会福祉部長）

神島 悟（前昭和連合町内会防災部長）

菊池 豊（前昭和第5町内会衛生部長）

倉 福蔵（前昭和第6町内会会長）

鈴木 守（前昭和第5町内会副会長）

福田 多恵子（前平和第2町内会女性部長）

松下 幸視（前昭和第7町内会除雪部長）

山岸 芳昭（前昭和12第町内会除雪部長）

山崎 修（前西野第3町内会福祉部長）

